

ヒラゴケ科

フトスズゴケ

Forsstroemia neckeroides Broth.

兵庫県ランク… C

環境省ランク… -

■ 県内分布

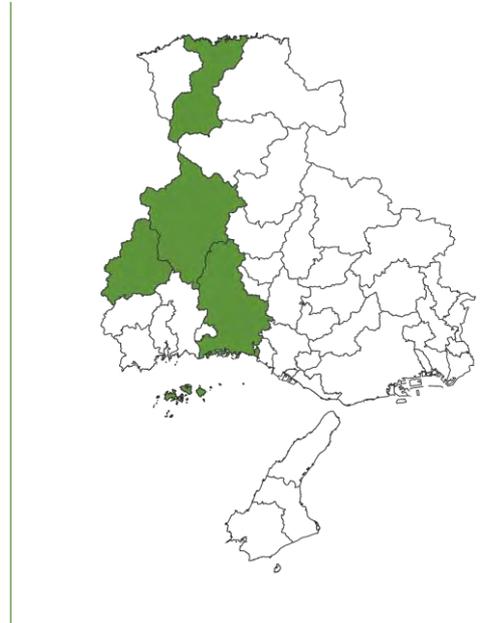
姫路市、宍粟市、佐用町、香美町

■ 国内分布

北海道、本州、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

以前記録のあった佐用町では、生育を確認できなかった。

■ 保護上の留意点

-

■ 種の概要

日本産スズゴケ属の中ではもっとも大きくなる種で、二次茎はより長く10cm前後、しばしば基物から懸垂し、枝は比較的少数、乾くと枝先が巻き上がるのが良い特徴。雌雄異株。蒴柄が短く、蒴は苞葉の間に隠れる。普通種のスズゴケの蒴は苞葉から出るため、肉眼でも区別できる。樹幹または岩上に生育する。石灰岩地で見かけることも少なくない。